

8月例会報告

日立支部

8月7日(金)
報告者:古川 武俊さん あんり施術院 院長
「カイロプラクティックで地域を元気に」



日立支部8月例会は、あんり施術院の古川武俊さんでした。カイロプラクティックをみんなに知っていただけるようにと説明と体験を交えながらのわかりやすい報告となりました。夏休み期間中の開催のこともあって、古川さんの奥様と娘さんの前でいつもと違うお父さんを見学いただきました。

カイロプラクティックで地域を元気にしたいという古川武俊さんの熱い思いと、健康の大切さ、お弟子さんとの距離感のお話など人財育成の大切さなどを学ばせていただいた、とても有意義な例会となりました。

(レポート:高橋 秀幸)

県央海浜支部

8月25日(火)
報告者:堀切 勝正さん たいよう施術院 院長
「難病が教えてくれたこと。～すべてに感謝の気持ちで～」



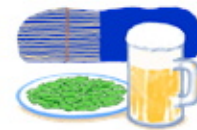
県央海浜支部8月例会は、企業変革支援プログラムStep1から「I. ①経営者の責任～経営理念の成文化と社内での共有」を例会テーマとし、たいよう施術院の堀切勝正さんにご報告いただきました。

堀切さんはご自身の難病を通して、あるべき姿や価値観を構築していったと仰っています。「あたりまえ」ではなく「ありがとう」という感謝の気持ちを信念としていかれました。出席者は11名と少なめでしたが、グループ討論では腹を割った深い討論ができました。

(レポート:大畑 仁人)

水戸支部

8月27日(木) 納涼親会 inホテル テラス せ ガーデン水戸
今宵は仕事について(も)熱く語ろう!
～理解しあおう仲間の仕事・助けあおうみんなのビジネス～



水戸支部8月例会は、納涼懇親例会と合わせて「今宵は仕事について(も)熱く語ろう!」というテーマでビジネスマッチングを開催しました。

会員同志、意外と話す事が少ない「自社の仕事の特徴」や「今、仕事で困っていること」についてグループ討論をおこない情報共有ができました。

「また開催して欲しい」という声も多数聞かれた有意義な例会になりました。

(レポート:徳田 徹也)

南西支部

8月20日(木)
報告者:物江 学さん ひまわり社会保険労務士事務所 所長
「会社と社員の懸け橋を目指して
～同友会で学び、会社で実践し、お客様へ～」



南西支部8月の例会は南西支部会員、ひまわり社会保険労務士事務所の物江学さんでした。社会保険労務士としておよそ300社のコンサルティングの経験から、人口が減少し、人材の獲得が困難な現代において「人を活かす経営」が持続発展していくために必要であると報告していただきました。

会社と社員の架け橋として取り組んでいるコンサルティングの現場や、自社で社員が自立、自律していくための事例などを学びました。そして仕事を通して世の中に貢献したい!社会的責任、役割を果たすという「使命感」を感じる例会となりました。

(レポート:橋森 雅也)

県西支部

8月18日(火)
報告者:須藤 利明さん (有)リカーショップストウ 代表取締役
「経営戦略の原点～酒屋から酒屋へ。酒でみんなを幸せにしたい～」



県西支部8月例会の報告者は、南西支部から(有)リカーショップストウ代表取締役、須藤利明さんをお招きしました。

これまでに遭遇した革新に至る3つの機会①他人との仕事②震災③経営理念を通し、やらないリスクを思い悩むことより、やるリスクの克服に彼は活路を開きます。そして立て続けに異なるコンセプトを掲げる3つの店舗を開店させました。「皆に喜ばれる価値を届けたい」「会社は社員を幸せにしてこそ発展する。」その信念こそが彼の源流なのです。

また、この報告を受けての討論では、『未だに出来ないやりたいこと』をテーマに自分自身やりたいと思っていながらできていないことはないか?、あるならばそれはなぜ出来ないか?各人が自己を顧み、その要因克服へのヒントを探る貴重な機会となりました。

(レポート:斎藤 哲生)

ドラゴン支部

8月6日(木)
報告者:滑川 裕さん (有)スタンプナメカワ 代表取締役
「同友会で得たすべてを、みんなに伝えたい
～茨城県同友会副代表理事、魂の言葉～」



ドラゴン支部8月例会は、茨城同友会副代表理事、(有)スタンプナメカワ代表取締役 滑川裕さんでした。茨城同友会や、会員増に成功した日立支部の歴史をストーリー仕立てで、報告頂きました。我々「中小企業家同友会」が、他の経営者団体と異なり、主に会員による「生の体験報告」を行っていること。そのリハーサルを積み重ねることにより、聞かされてきた方々にご満足いただけ、自然に会員増につながっていることなどの報告でした。

(レポート:永峯 一慶)

オブザーバー参加大歓迎!!

オブザーバー参加大歓迎!!